SHARP

使ってみよう　液晶パッド

PC-NJ80B / PC-NJ70B

手書き文字

もくじ

この説明書の読み方

使用している記号について

ご参考 ：参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

☞ ：この説明書の参照ページや、参照する他の説明書を示しています。

表記ルールについて

『**取扱説明書**』（付属の冊子）：冊子の説明書を示します。

[←] ：キーボードのキーを押す操作では、キーを枠で囲んでいます。また、あるキーを押しながら他のキーを押すときは、「+」でつないで表記しています。
例）[Fn]＋[F7]（[▲☼]）を押す

［　］：画面に表示されるボタンなどは、［　］で囲んで表記しています。
例）［OK］をクリックする。

「　」：メニュー項目や、画面やアイコンの名称などは、「　」で囲んで表記しています。
例）「すべてのプログラム」をクリックする。

画面例について

本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。

商標・登録商標について

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Windows Live、Outlookは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、製品名などの固有名詞は各社の商標、または登録商標です。

電子辞書について

このパソコンに収録されている電子辞書の各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。
それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

ソフトウェア名などの略称表記について

本書では、ソフトウェア名･製品名を下記のように表記しています。

本書での表記	正式名称
Windows	Windows® 7 Starter for Small Notebook PCs 正規版
Internet Explorer	Windows® Internet Explorer® 8
Outlook 2007	Microsoft® Office Outlook 2007

光センサー液晶パッドでできること

このパソコンの光センサー液晶パッドは、クリックやダブルクリックなどのマウス操作ができるマウスモードと、下記のようなソフトウェアを起動／操作できるタッチモードとを切り替えて使うことができます。

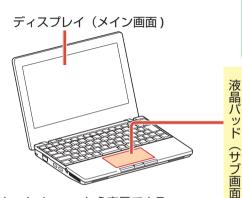
手書き文字
文字を手書きします。（☞10 ページ）

手描きイラスト
イラストや文字を手描きします。（☞12 ページ）

電　卓
電卓機能を使います。（☞17 ページ）

ディスプレイ（メイン画面）

液晶パッド（サブ画面）

マウスモード
※操作方法は『取扱説明書』（付属の冊子）参照

タッチモード

ホームメニューから表示できるソフトウェア（タッチソフト）

お気に入り
お気に入りリストにある Web ページをメイン画面に表示します。
（☞18 ページ）

電子辞書
メイン画面に英和／和英／国語辞典などの辞書を呼び出すことができます。
（☞20 ページ）

電子ブック
ブックリストから本を選んで、メイン画面で読書ができます。
（☞23 ページ）

フォト
スライドショーを楽しんだり、写真に手描きイラストを追加したりできます。
（☞27 ページ）

エンターテイメント
ゲームを楽しむことができます。いろいろな種類のゲームが用意されています。

付箋紙
メモを作成して、メイン画面に貼り付けることができます。

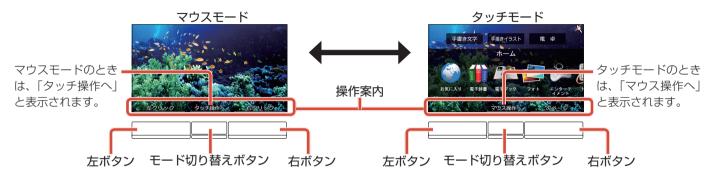
表示されていないメニューは

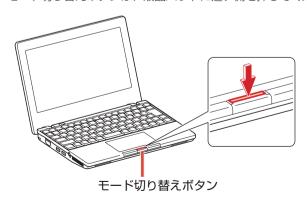
- 2 本の指を左右にスライドさせると表示されます。

背景は変更できます

- 背景は、お好みの画像に変更できます。また、マウスモード時に時計／カレンダー／スライドショーを表示することもできます。

モード切り替えと操作案内について

モード切り替えボタンを押すたびにマウスモードとタッチモードが切り替わります。
液晶パッド（サブ画面）には、モード切り替えボタンや左／右ボタンの操作案内が表示されています。

モード切り替えボタンを押すときは

- モード切り替えボタンは、液晶パッドに近い側を押してください。

ご参考

- タッチモードでは、上記のようなホームメニューのほかに手描きイラストなどの入力画面や、ブックリストなどのサブメニューが表示されます。
- 操作案内に「マウス操作へ」と表示されているときは、モード切り替えボタンを押すと、いつでもマウスモードに切り替えることができます。もう一度モード切り替えボタンを押すと、元のタッチモードの画面に戻ります。
- シャットダウンで電源を切った後、再び電源を入れると、液晶パッドはマウスモードになります。モード切り替えボタンを押してタッチモードに切り替えると、ホームメニューが表示されます。
- スリープ／休止状態から復帰したときは、移行直前に使用していたモード（状態）で復帰します。

光センサー液晶パッドのご使用にあたって

光センサー液晶パッドは、指やペンの形状を光の反射や影で認識し、タッチ操作やペン入力を実現する新しい入出力装置です。
外光や電灯などの周囲の光（主に赤外線）や、指やペンの使い方によっては正しく動作しないことがあります。

使用環境について

周囲の光の状態は、「赤外線量表示」ウィンドウおよび「赤外線量表示」アイコンでご確認いただけます。

光（主に赤外線）が多いと、操作しにくくなったり、操作できなくなったりします。その場合は、「赤外線量表示」を目安に、操作できる場所へ移動してください。

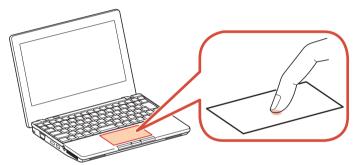
※液晶パッドを手のひらや紙などで覆うと、赤外線量表示が「赤外線が多い」「赤外線が非常に多い」表示になります。これは、液晶パッドが出力する赤外線を手のひらや紙が反射するためです。表示が変わっても、マウス操作やタッチ操作が可能なときはそのままお使いください。

※次のような場所では、ご使用いただけない場合があります。

- 屋外や窓辺など、外光が強い場所
（外光の状態によっては、指でのマウス操作のみ可能）
- 電車の中など、明るさが大きく変化する場所
- 白熱灯やハロゲンランプなどの近く
- ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

操作方法について

指で操作する場合

指の形状を認識しやすくするために、指先を付けるようにしてください。

※次のような操作は、正しく認識されない場合があります。

- 爪先でタッチする
- 指を水平に寝かせてタッチする
- 指の側面でタッチする
- 指をすばやく動かす

ペンで操作する場合

付属の液晶パッド専用ペンをご使用ください。

※ペン先の白い部分以外では入力は認識されません。

タッチモードでの基本操作

タッチモードでは、操作の基本となるホームメニュー、手書き文字／手描きイラスト／電卓などの入力画面、お気に入りのホームページ／電子辞書／電子ブック／写真スライドショーを呼び出すためのサブメニューなど、さまざまな画面が液晶パッドに表示されます。ここでは、ホームメニューの表示のしかたと画面の操作のしかたについて説明します。

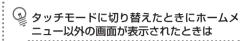
ホームメニューを表示する

マウスモード画面が表示されているときは、タッチモードに切り替えます。

パソコン起動後、初めてマウスモードからタッチモードに切り替えたときは、ホームメニューが表示されます。

タッチモードに切り替えたときにホームメニュー以外の画面が表示されたときは

- 各種入力画面やブックリストなどのサブメニューが表示されているときは、画面右上の 🏠 をタッチすると、ホームメニューが表示されます。

例：ブックリストの場合

画面の操作のしかた

タッチモードでは、ホームメニュー、3 種類の入力画面、辞書メニューやブックリストなどのサブメニューを指または付属の液晶パッド専用ペンを使って操作します。

パッドに指先を付けるようにしてください

- 次のような操作は正しく認識できないことがあります。
  - ・爪先でタッチする
  - ・指を水平に寝かせてタッチする
  - ・指の側面でタッチする
  - ・指をすばやく動かす

2 本の指で操作するときには、指と指の間を約 1 cm 空けて操作してください

- 指をそろえて操作すると、1 本の指での操作と誤って認識されてしまうことがあります。

項目を選択する（タッチする）

目的のメニューやアイコンを指または付属のペンで「トン」と 1 回軽くたたきます。

（ホームメニュー）

（イラスト作成画面）

ペンで操作するときは、必ず付属のペンを使用してください

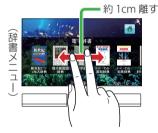
- ペン先の白い部分以外では、入力は認識されません。

隠れている項目を表示する

ホームメニューおよびブックリストなどのサブメニューで表示しきれない項目があるときは、次の操作で隠れている項目を表示できます。

項目が横に並んでいる場合

辞書メニューなどのように項目が横に並んでいるときは、パッドに 2 本の指を置き、左または右に動かします。

（辞書メニュー）

項目が縦に並んでいる場合

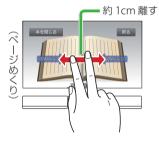
ブックリストなどのように項目が縦に並んでいるときは、パッドに 2 本の指を置き、上または下に動かします。

（ブックリスト）

ご参考

- 左ボタンまたは右ボタンを押して、ページを送ることもできます。

ページをめくる

電子ブックのページをめくるには、パッドに2本の指を置き、左または右に動かします。

画像を拡大する／縮小する

キャプチャー画面では、パッドに2本の指を置き、指の間隔を広げたり、狭めたりすると、画像が拡大／縮小されます。

画像を拡大する

画像を縮小する

写真を回転する

写真スライドショー表示中に写真の向きを回転することができます。パッドに2本の指を置き、左方向または右方向に指を回転すると、写真が 90°回転します。

手書きで文字を入力する

紙に字を書くように、付属のペンを使って手書きで文字を入力できます。読みがわからない漢字や記号、難しい漢字の地名や人名などを入力するときに便利です。また、中国語や韓国語にも対応しています。

必ず付属のペンを使用してください

- 文字入力画面に文字を書くときは、付属の液晶パッド専用ペンを使用します。ペンはパソコンの左側面に収納されています。取り出し方については、『取扱説明書』（付属の冊子）を参照してください。

手書き入力を始める前の準備

- あらかじめ、メイン画面は、文字を入力したい場所にカーソルが表示されている状態にしておいてください。

1 文字入力画面を表示する。

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

中国語や韓国語を入力するには

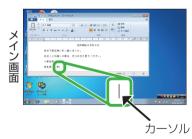
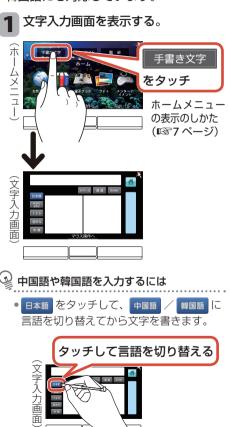
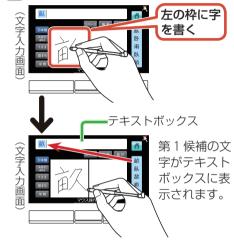
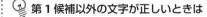
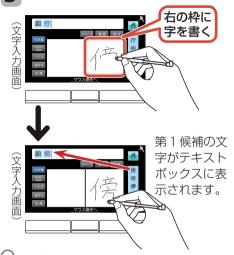
- 日本語 をタッチして、中国語 ／ 韓国語 に言語を切り替えてから文字を書きます。

2 付属のペンで最初の文字を書く。

第１候補の文字がテキストボックスに表示されます。

第１候補以外の文字が正しいときは

3 次の文字を書く。

第１候補の文字がテキストボックスに表示されます。

ご参考

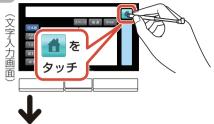
- 続けて文字を書くときは手順 **2** ～ **3** を繰り返します。
- 全角・半角合わせて 10 文字まで、一度に入力できます。11 文字目を入力したいときは、いったん 貼付 にタッチして、書いた文字をメイン画面の編集中の文書に貼り付けてください。
- 文字を間違えたときは、訂正したい文字の右側をタッチして文字の右側にカーソルを表示させた後、 後退 をタッチして文字を削除し、もう一度書き直してください。

4 書いた文字をメイン画面の編集中の文書に貼り付ける。

メイン画面のカーソル位置に文字が表示されます。

テキストボックスの文字が消えます。

5 文字入力画面を終了する。

貼付 と Enter について

- テキストボックスに文字が表示されているときは、文字入力画面の右上に 貼付 が表示され、文字が表示されていないときは Enter が表示されます。 Enter はキーボードの ↵ と同じ働きをします。辞書ソフトや「Internet Explorer」の検索欄などに手書き文字を入力した後、 Enter をタッチすると、検索が開始されます。

手描きイラストを作成する

付属のペンを使って、スケッチブックに絵を描くように手描きイラストを作成できます。
作成したイラストは、「Windows Live メール」や「ワードパッド」に直接貼り付ける、メールに添付する、保存して年賀状作成ソフトのイラストに使うなど、さまざまなシーンに活用できます。また、メイン画面に表示されている画面イメージの一部を取り込んで手描きのコメントなどを追加することもできます。

必ず付属のペンを使用してください

- イラスト作成画面にイラストを描くときは、付属の液晶パッド専用ペンを使用します。ペンはパソコンの左側面に収納されています。取り出し方については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

手描きイラストデータの保存先とファイル名について

- 作成した手描きイラストは、「マイピクチャ」フォルダーの「手描きイラスト」フォルダーに次のファイル名（JPEG 形式）で保存されます。

yyyymmdd_01.jpg

保存日　**保存した順に「01」から連番が付けられます。**

イラストデータは上書き保存ではなく全て新規で保存されます。例えば、2009 年 12 月 25 日に保存した手描きイラストには、保存した順に「20091225_01.jpg」、「20091225_02.jpg」……の名前が付けられます。

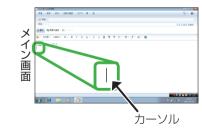
手描きイラストの大きさは

- 512 × 384 ピクセルです。

イラストを描いて、「Windows Live メール」や「ワードパッド」に貼り付ける

「Windows Live メール」や「ワードパッド」などに手描きイラストを貼り付けることができます。

イラストを描き始める前の準備

- あらかじめ、メイン画面は、イラストを貼り付けたい場所にカーソルが表示されている状態にしておいてください。

- ソフトウェアによっては、貼り付けられない場合があります。

PC-NJ80B をお使いの場合

- 「Windows Live メール」の場合と同じように、付属の「Outlook 2007」にも手描きイラストを貼り付けることができます。

1 **イラスト作成画面を表示する。**

2 描画エリアに付属のペンでイラストを描く。

① 全消去

描いたイラストをすべて消去します。

② ペン／消しゴム

タッチするたびに と が切り替わります。

③ ペン／消しゴムの太さ

タッチするたびにペンまたは消しゴムの太さが変ります。

④ ペンの色

タッチすると、カラーパレットが表示されます。好みの色をタッチしてください。

⑤ スタンプ

タッチすると、スタンプのパレットが表示されます。
種類別に「マーク」、「キャラクター」、「文字」の3つのタブに分類されています。
パレットから好みのスタンプをタッチして選び、スタンプを押したい場所をタッチします。

スタンプを消すには

- 一度押したスタンプを消したいときは、（消しゴム）で消します。

⑥ フレーム

タッチすると、フレームパレットが表示されます。
パレットの中から、好みのフレームをタッチすると、描画エリアにフレームが表示されます。

フレームを消すには

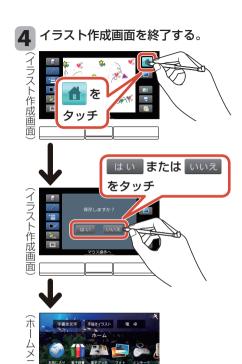
- 描画エリアに表示されているフレームを消したいときは、（フレーム）をタッチしてフレームパレットを表示し、フレーム消去（フレーム消去）をタッチします。

3 描いたイラストをメイン画面の編集中の文書に貼り付ける。

メイン画面のカーソル位置にイラストがビットマップ形式で貼り付けられます。

ご参考

- （ファイル保存）をタッチすると、作成中のイラストを保存できます。

4 イラスト作成画面を終了する。

ご参考

- 手順 **4** で はい をタッチしたとき、および、（メールに添付）または （ファイル保存）をタッチしたときは、上書き保存ではなく全て新規保存されます。このため同じイラストが複数保存されることがあります。
- 手描きイラストデータの保存先とファイル名については、12ページを参照してください。
- 貼り付けたイラストや保存したイラストを、直接修正することはできません。
- 次の方法でイラスト作成画面に作成済みのイラストを表示すると、線を追加したり、スタンプやフレームを追加することができます。

貼り付けたイラストに追記したい場合

・メイン画面にイラストを表示し、キャプチャー機能を利用してイラスト画像をイラスト作成画面に取り込む（☞ 右記）

保存したイラストに追記したい場合

・フォト機能を利用してイラスト画像をイラスト作成画面に取り込む

① ホームメニューで「フォト」をタッチする（☞27ページ）

② フォルダーリストで「手描きイラスト」フォルダーをタッチする

③ 追記したいイラスト画像がメイン画面に表示されているときに［手描きイラスト］をタッチする（☞30ページ）

キャプチャーした画像に文字やイラストを追加してメールに添付する

メイン画面に表示されている画面イメージの一部をキャプチャーし（画像データとして取り込み）、文字やイラストを加えた後、メールに添付して送信できます。
たとえば、待ち合わせ場所を知らせるメールの場合、地図上に印と時間を書いてメールに添付して送信すると、文章だけのメールより、分かりやすいので便利です。

ご注意
この機能を使用する際には、キャプチャーする画像などの著作権を侵害することのないように十分に注意してください。

画面をキャプチャーする前の準備

- キャプチャー画面には、メイン画面中央の512 × 384 ピクセル分が表示されます。あらかじめ、メイン画面の中央にキャプチャーしたい画面を表示しておいてください。

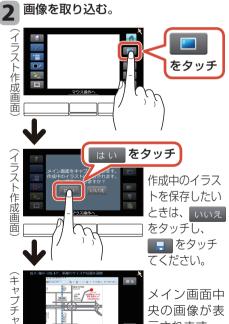
枠内の位置にある画像がイラスト作成画面に表示されます。

1 イラスト作成画面を表示する。

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

2 画像を取り込む。

作成中のイラストを保存したいときは、いいえ をタッチし、 をタッチしてください。

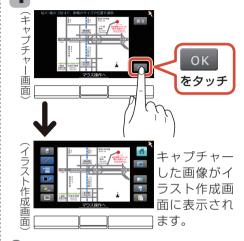
メイン画面中央の画像が表示されます。

3 画像の大きさや位置を調節する。

- 拡大する

- 縮小する

- 表示位置をずらす

4 画像を確定する。

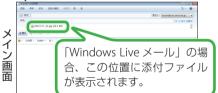
キャプチャーした画像がイラスト作成画面に表示されます。

ご参考

- OK をタッチすると、作成中のイラストは消去されます。戻る をタッチすると、画面キャプチャーを中止します。

5 付属のペンで文字やイラストを描く。

6 描いたイラストをメールに添付する。

イラストが自動的に保存されます。
「手描きイラストデータの保存先とファイル名について」(☞12 ページ)

既定の電子メールプログラムとして設定されているメールソフトが起動し、画像ファイルが添付された新規メッセージ作成画面が表示されます。

7 キーボードでメールアドレス、タイトル、本文などを入力し、メールを送信する。

必要に応じてモードを切り替えてください

- メールアドレス選択やメール送信などでマウス操作が必要な場合は、モード切り替えボタンを押してマウスモードに切り替えてください。

8 イラスト作成画面を終了する。

ファイル保存について

- 手順 **6** で をタッチすると、自動的にファイルが保存されています。手順 **8** で はい をタッチすると、同じイラストが 2 つ保存されますので、ご注意ください。

電卓で計算する

電卓で計算し、計算結果を編集中の文書に貼り付けることができます。

電卓で計算する前の準備

- あらかじめ、メイン画面は、計算結果を入力したい場所にカーソルが表示されている状態にしておいてください。

1 電卓を表示する。

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

2 数字や演算記号をタッチして計算する。

3 計算結果を貼り付ける。

メイン画面のカーソル位置に計算結果が表示されます。

4 電卓を終了する。

ホームページを呼び出す

「Internet Explorer」の「シャープ お気に入りメニュー」フォルダーに登録されているホームページを呼び出すことができます。
ホームページを閲覧するときは、あらかじめインターネットに接続しておいてください。

1 お気に入りリストを表示する。

2 お気に入りに登録しているホームページを表示する。

選択したホームページが表示されます。

メイン画面

サブ画面

（ホームメニュー）

（お気に入り）をタッチ

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

（お気に入りリスト）

ホームページのタイトルをタッチ

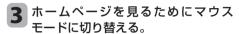
（お気に入りリスト）

次ページへ

ご参考

- お気に入りリストには、「Internet Explorer」の「お気に入り」－「シャープ お気に入りメニュー」フォルダーに登録されているホームページのタイトルが表示されます。

3 ホームページを見るためにマウスモードに切り替える。

4 ホームページを見終わったら、「Internet Explorer」を終了する。

タッチモードのときは、マウス操作はできません

- ホームページのリンク先をクリックしたり、画面をスクロールするときは、マウスモードに切り替える必要があります。

タッチモードに戻ると…

- 手順 **4** のマウスモードからモード切り替えボタンを押してタッチモードに戻ると、お気に入りリストが表示されます。ホームメニューを表示したいときは、画面右上の 🏠 をタッチしてください。

辞書を引く

パソコンに搭載されている電子辞書をサブ画面から呼び出すことができます。
ここでは、付属のペンを使って手書きで文字を入力して、読みのわからない漢字の意味を調べる方法を説明します。

1 辞書メニューを表示する。

2 使いたい辞書を選択する。

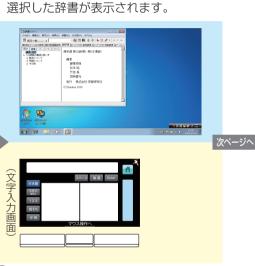
選択した辞書が表示されます。

メイン画面

サブ画面

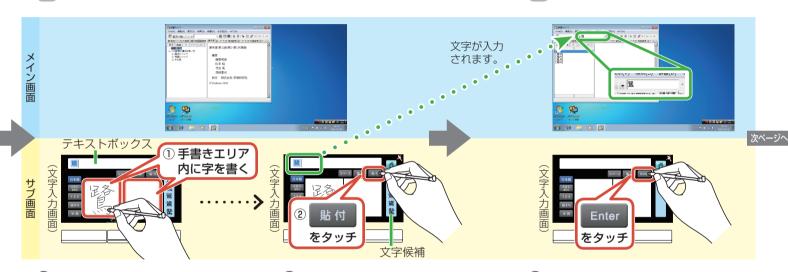
ホームメニューの表示のしかた
(☞7ページ)

次ページへ

隠れている項目を表示するには

ご購入時に搭載されている辞書ソフトは次の6つです

- 学研　スーパーアンカー英和辞典
- 学研　スーパーアンカー和英辞典
- 学研　新世紀ビジュアル大辞典
- 学研　漢字源
- 学研　パーソナルカタカナ語辞典
- 学研　現代新国語辞典

3 付属のペンで調べたい単語を書き、メイン画面に文字を貼り付ける。

4 入力した文字で検索する。

必ず付属のペンを使用してください

- 文字入力画面に文字を書くときは、付属の液晶パッド専用ペンを使用します。ペンはパソコンの左側面に収納されています。取り出し方については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

手書き文字入力について

- 文字は手書きエリア内に１文字ずつ書きます。手書きエリアに文字を書くと、文字が認識されるたびに文字候補が表示され、第１候補の文字がテキストボックスに表示されます。詳しくは、**「手書きで文字を入力する」**（☞10ページ）を参照してください。

文字や単語の意味を調べるときは

- Enter をタッチして文字が確定された後、もう一度 Enter をタッチすると、意味が表示されます。見出しの候補が複数表示されているときは、キーボードの ↑ または ↓ で、見出しを選択してください。

5 意味を確認し、文字入力画面を終了する。

メイン画面の開いている画面を閉じるには

- モード切り替えボタンを押して、マウスモードに切り替えてから、辞書画面右上の [x] および GDBase 画面の ✕ をクリックしてください。

電子ブックを読む

ブックリストから本を選び、サブ画面でページをめくりながらメイン画面で本を読むことができます。

1 ブックリストを表示する。

2 ブックリストから読みたい本を選択する。

3 表示されているメッセージの内容をよく読み、メッセージ画面を閉じる。

メイン画面

「ブンコビューア」が起動します。

① 内容をよく読む

サブ画面

（ホームメニュー）

（電子ブック）をタッチ

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

（ブックリスト）

本の題名をタッチ

（ページめくり）

② 本をタッチ

次ページへ

隠れている項目を表示するには

ご参考

- ブックリストには、「ブンコビューア」の書庫に登録されている電子ブックが表示されます。
- 新たに電子ブックを追加登録することもできます。
「ブックリストに新しい本を登録する」（☞25 ページ）

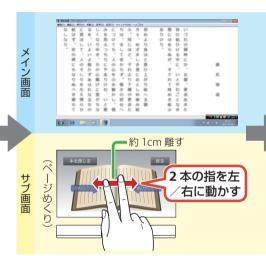
4 ページをめくって、本を読む。

5 本を閉じる。

6 ホームメニューに戻る。

メイン画面

サブ画面

次ページへ

ご参考

- ブンコビューアのページをめくるときは、1 本の指でも操作できます。

戻る をタッチすると

- 本は開いたままの状態でブックリストが表示されます。ブックリスト左上の をタッチすると、ページめくり画面に戻ります。

閉じた本を再び開くと

- 本を閉じた後、再びブックリストで本をタッチすると、前回開いていたページが表示されます。

本を並べ替える

- 本の並びは、履歴順またはタイトル順に並べ替えることができます。

メイン画面

サブ画面

（ホームメニュー）

ブックリストに新しい本を登録する

SpaceTown ブックスのホームページから電子ブックをダウンロードし、ブックリストに追加登録することができます。

ダウンロードする前の準備

- あらかじめインターネットに接続できる状態にしてから次の手順に従って、電子ブックをダウンロードしてください。

ブックリストに登録できる電子ブックは

- 「ブンコビューア」で表示可能な以下の形式の書籍ファイルのみブックリストに登録できます。
  - ･XMDF 形式（拡張子 .zbf）
  - ･テキスト形式(拡張子 .zbk ／ .txt ／ .text)

  ※上記形式の書籍ファイルでも「ブンコビューア」で表示できない場合があります。

1 ブックリストを表示する。

（ホームメニュー）

ホームメニューの表示のしかた
(☞7 ページ)

2 SpaceTown ブックスのホームページを表示する。

（ブックリスト）

メイン画面に SpaceTown ブックスのホームページが表示されます。

メイン画面

（ブックリスト）

3 ホームメニューに戻ってから、マウスモードに切り替える。

4 SpaceTown ブックスのホームページから書籍をダウンロードする。

ダウンロードできる書籍には、有料のものと無料のもの（試し読み）があります。書籍の購入手続きやダウンロード方法については、SpaceTown ブックスのご利用方法のページを参照してください。

「ファイルのダウンロード」画面では［保存］を選択してください

- 「ファイルのダウンロード」画面で、［保存］をクリックすると、「名前を付けて保存」画面が表示されます。ファイルの保存場所を指定し、［保存］をクリックします。ご購入時の設定では、ダウンロードした書籍ファイルは「ダウンロード」フォルダーに保存されます。

5 ダウンロードした書籍ファイルを開く。

書籍が表示された状態で「ブンコビューア」が起動し、ご注意画面が表示されます。
「ブンコビューア」で開いた書籍は自動的に「書庫」に登録され、サブ画面の「ブックリスト」に表示されます。

6 「ご注意」の内容をよく読み、[OK] をクリックする。

7 画面右上の X をクリックして本を閉じる。

ブックリストから本を削除したいときは

- 「ブンコビューア」の「書籍」から本を削除すると、ブックリストからも本が削除されます。「ブンコビューア」の使い方については、ヘルプを参照してください。
「ブンコビューア」のヘルプは、（スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP ブンコビューア」－「ヘルプ」をクリックすると表示されます。

写真スライドショーを楽しむ

パソコンに保存されている写真を順番に表示することができます。

1 写真のフォルダーリストを表示する。

2 写真の表示時間を選択し、表示したい写真が保存されているフォルダーを選択する。

メイン画面

サブ画面

（ホームメニュー）

（フォト）をタッチ

ホームメニューの表示のしかた（☞7 ページ）

（フォルダーリスト）

① 表示時間のボタンをタッチ

（フォルダーリスト）

② フォルダーをタッチ

次ページへ

隠れている項目を表示するには

ご参考

- フォルダーリストには、「マイピクチャ」フォルダーおよび「パブリックのピクチャ」フォルダーにある、JPEG 画像が入っているフォルダーがすべて表示されます。

メイン画面全体に、選択したフォルダー内の写真が撮影日順に表示されます。
スライドショー表示中は、あらかじめ BGM として用意されている音楽が流れます。

3 スライドショーを終了する。

メイン画面

次ページへ

サブ画面

（写真リスト）

フォルダー内の写真が縮小表示されます。

（写真リスト）

写真が切り替わると同時に、写真リストの縮小写真もスクロールします。

（写真リスト）

ご参考

- 写真リストの中央に縮小表示されている写真がメイン画面に表示されます。
- 写真リスト左上の ⏸ をタッチすると、スライドショーを一時停止することができます。スライドショーを再開するには、▶ をタッチします。

特定の写真からスライドショーを開始したいときは

パッドに 2 本の指を置き、左または右に動かしてスライドショーを開始したい写真を写真リストに表示し、写真をタッチしてください。

（写真リスト）

4 ホームメニューに戻る。

写真の向きを修正するには

向きを変えたい写真がメイン画面に表示されているときに、パッドに 2 本の指を置き、左方向または右方向に指を回転すると、写真を 90°回転させることができます。

メモリーカードの写真を取り込むには

- フォルダーリスト左上の［メモリーカード取込］をタッチすると、メモリーカード内に記録されている写真（「DCIM」フォルダー内の JPEG 画像）を取り込むことができます。取り込まれた写真は、撮影日付毎のフォルダーに分類された状態で「マイピクチャ」フォルダー内に保存されます。

- メモリーカードの「DCIM」フォルダー以外に保存されているデータは取り込まれません。

好きな曲を BGM で流したいときは

- BGM として流したい曲を MP3 形式でパソコンに取り込み、「マイミュージック」フォルダーにファイルを直接保存します。
- 「マイミュージック」フォルダーに MP3 形式の音楽ファイルを保存すると、あらかじめ用意されている BGM に追加して再生されます。再生不要な曲は「マイミュージック」フォルダーから削除、または別のフォルダーに移動してください。

BGM を消したいときは

- Fn ＋ F10（☒）を押して、消音（ミュート）にします。
  消音（ミュート）にすると、バッテリー切れの警告音も鳴らないため、注意が必要です。元に戻すには、もう一度 Fn ＋ F10（☒）を押してください。

スライドショー表示中の写真を装飾して保存する

スライドショー表示中の写真に、付属のペンを使ってイラストやコメントなどを手描きしたり、フレームを付けたりして写真を飾ることができます。

1 スライドショーを表示する。**（☞27ページ）**

2 飾りを付けたい写真がメイン画面に表示されているときに［手描きイラスト］をタッチする。

描画エリアに写真が表示された状態でイラスト作成画面が表示されます。

3 付属のペンでイラストやコメントを手描きしたり、フレームやスタンプを追加したりして写真を飾る。
イラストの入力方法については、「**手描きイラストを作成する**」（☞12ページ）を参照してください。

必ず付属のペンを使用してください

- イラスト作成画面にイラストを描くときは、付属の液晶パッド専用ペンを使用します。ペンはパソコンの左側面に収納されています。取り出し方については、『**取扱説明書**』（付属の冊子）を参照してください。

メイン画面で確認したいときは

- （プレビュー）をタッチすると、イラスト作成画面に表示されている状態の写真がメイン画面に表示されます。

4 ファイルを保存して写真リストに戻る。

写真リストに戻り、スライドショーが再開されます。

ファイル保存について

- イラストやフレームなどを追加した写真は、元の写真データが保存されていたフォルダー内に次のファイル名（JPEG 形式）で保存されます。

元ファイル名 _01.jpg

保存した順に「01」から連番が付けられます。

- 手順 **4** で［はい］をタッチしたとき、および、（メールに添付）または （ファイル保存）をタッチしたときは、上書き保存ではなく全て新規で保存されます。このため同じ写真が複数保存されることがあります。

写真データが保存されているフォルダーの場所を知りたいときは

- 写真リストで［フォルダーを開く］をタッチすると、スライドショーが終了し、メイン画面に写真データが保存されているフォルダーが表示されます。

写真をメールに添付したいときは

- （メールに添付）をタッチすると、イラスト作成画面に表示されている状態の写真が保存された後、既定の電子メールプログラムとして設定されているメールソフトが起動し、メイン画面に画像ファイルが添付された新規メッセージ作成画面が表示されます。

手書き風フォントを作成する

フォントを作成する

「タッチおれん字」を使うと、自分の手書き文字からフォントを作成できます。作成したフォントを使って、手書き風の年賀状や文書などを作ることができます。

1 (スタート)をクリックし、「すべてのプログラム」－「EAST」－「タッチおれん字」－「タッチおれん字」の順にクリックする。

2 「ユーザーアカウント制御」画面で[はい]をクリックする。

3 「タッチおれん字お知らせ」画面が表示されたら、[OK] をクリックする。

4 「グループ選択」欄にグループ名を入力し、[次へ]をクリックする。

メイン画面

5 「文字一覧」から任意の文字をクリックする。

メイン画面

6 モード切り替えボタンを押す。

（マウスモード）

液晶パッドに「タッチおれん字」の文字入力画面が表示されます。

7 手書き文字を登録する。

① 左上に表示されている文字と同じ文字を手書きし、 をタッチする。

（文字入力画面）

（文字入力画面）

② をタッチして、次の文字を選び、①の操作を繰り返す。

（文字入力画面）

同じ操作を繰り返して 100 文字以上登録してください。手書きする文字数が多いほど、自分の文字のくせを反映することができます。

手書きした文字を修正するときは

- をタッチし、消しゴムツールに切り替えて文字を消します。
- をタッチします。
  全消去ボタンをタッチすると、手書きエリア内の文字がすべて消去されます。

8 文字の入力が終わったら、モード切り替えボタンを押してマウスモードに切り替える。

9 [次へ]をクリックする。

10 右側の文字サンプルを見ながらベースフォントを選択し、［お 抽出開始(E)］をクリックする。

メイン画面

文字サンプル

11 「くせ」情報の抽出が終了しました」と表示されたら、[次へ]をクリックする。

12 「くせ」情報反映モードを選択し、必要に応じて「くせ」情報の反映度を設定し、[次へ]をクリックする。

メイン画面

プレビュー

「くせ」情報反映モードについて

平均「くせ」情報モード：
ベースフォントに自分の手書き文字の「くせ」を反映したフォントが作成されます。
手書き直接モード：
液晶パッドに手書きした自分の文字がそのままフォントに取り込まれます。未入力文字は、ベースフォントに自分の手書き文字の「くせ」が反映された書体になります。

作成されるフォントはプレビューで確認できます。

13 書体名を入力し、［フォント生成(F)］をクリックする。

メイン画面

14 「手書き風フォントが完成しました」と表示されたら、[OK]をクリックする。

15 [次へ]をクリックする。

16 作成したフォントを確認し、[終了]をクリックする。

ご参考

- 作成したフォントにさらに文字を追加登録すると、「くせ」の反映度の精度が上がります。

作成したフォントを使う

作成したフォントを使うときは、お使いのソフトウェアのフォント選択画面から、登録したフォント名を指定します。

ご参考

- 年賀状に作成したフォントを使いたいときは、『**活用ガイド**』(PDF)の**「使いこなす」－「アプリケーションソフト」**を参照してください。

「タッチおれん字」のその他の使い方や詳細を知りたいときは

- 「ヘルプ」を参照してください。
「ヘルプ」は「タッチおれん字」画面右上の［ヘルプ(H)］をクリックすると表示されます。

液晶パッドの設定を変更する

SHARP 液晶パッド設定では、テーマを選んで画面デザインを変更したり、お好みの写真を液晶パッドの背景（壁紙）に設定したり、手描きイラストで使用するスタンプや電子辞書を追加したりできます。

「SHARP 液晶パッド設定」を起動する

1 **(スタート)をクリックし､｢すべてのプログラム｣－｢SHARP 液晶パッド設定｣－｢SHARP 液晶パッド設定｣をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が表示されます。

テーマを変更する

テーマを選ぶだけで、背景（壁紙）やホームメニューのアイコンなどをテーマに沿ったデザインにまとめて変更することができます。ご購入時は、スタンダードに設定されています。

テーマごとに変更される内容

- 液晶パッド（サブ画面）の背景
- マウスモード時に指の動きに合わせて動くキャラクター
- ホームメニューの 6 つのアイコン
  ｢お気に入り｣､｢電子辞書｣､｢電子ブック｣､｢フォト｣､｢エンターテイメント｣､｢付箋紙｣

1 **｢SHARP 液晶パッド設定｣画面の｢テーマ｣タブをクリックする。**

2 **▼ をクリックし、お好みのテーマをクリックする。**
｢テーマ変更確認｣画面が表示されます。

3 **内容をよく読み､[はい]をクリックする。**

4 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

液晶パッドの背景を変更する

液晶パッドの背景（壁紙）をお好みの画像に変更できます。ここで設定した背景は、マウスモードおよびタッチモードの両方の画面の背景となります。
また、マウスモード時は、壁紙の代わりに時計やカレンダーを表示したり、お好みの画像をスライドショー表示にすることもできます。

1 **｢SHARP 液晶パッド設定｣画面の｢背景｣タブをクリックする。**

2 **▼ をクリックし､｢ファイル選択｣をクリックする。**

3 **[画像参照]をクリックする。**
「開く」画面が表示されます。

4 **背景に設定したい画像ファイルを選択し､[開く]をクリックする。**

5 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

マウスモードの背景に時計／カレンダー／スライドショーを表示する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「マウスモード」タブをクリックする。**

2 **「ガジェット」欄の ▼ をクリックし、「時計」、「カレンダー」または「スライドショー」をクリックする。**

3 **「時計」および「カレンダー」を選択したときは、手順 7 に進む。**
「スライドショー」を選択したときは、手順 4 に進む。

4 **[フォルダー参照]をクリックする。**
「フォルダーの参照」画面が表示されます。

5 **スライドショーにしたい画像が保存されているフォルダーを選択し、[OK]をクリックする。**

6 **必要に応じて、画像を切り替える時間(スライド表示間隔)を設定する。**

7 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

ご参考

- タッチモードの背景と同じ画像を表示する設定に戻すには、手順 **2** で「なし」を選択してください。

手描きイラストで使用するスタンプを追加／削除する

イラスト作成画面で使用するスタンプの画像を追加／削除できます。

スタンプを追加する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「スタンプ」タブをクリックする。**
登録されているスタンプのアイコンがリスト表示されます。

2 **[追加]をクリックする。**
「アイコンと名前の登録」画面が表示されます。

3 **▼ をクリックして「マーク」、「キャラクター」、「文字」のいずれかをクリックする。**

4 **[参照]をクリックする。**
「開く」画面が表示されます。

5 **スタンプとして追加したい画像ファイルを選択し、[開く]をクリックする。**

6 **スタンプの名前を入力し、[OK]をクリックする。**
追加した画像がリストに表示されます。

7 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

追加したスタンプを削除する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「スタンプ」タブをクリックする。**
登録されているスタンプのアイコンがリスト表示されます。

2 **削除したい画像のアイコンをクリックして選択し、[削除]をクリックする。**
「登録削除の確認」画面が表示されます。

3 **[OK]をクリックする。**
リストから画像が削除されます。

4 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

ご参考

- ご購入時に登録されているスタンプは、削除できません。

メニューの表示を変更する

ホームメニュー／辞書メニュー／エンターテイメントメニューの表示順序を変更したり、あまり使わない項目を非表示にしたりできます。また、新たに項目を追加することも可能です。

メニューの表示順を変更する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「ホームメニュー」、「辞書メニュー」、「エンターテイメントメニュー」のいずれかのタブをクリックする。**

2 **順番を変更したい項目をクリックして選択する。**

3 **[←前に移動] または [後ろに移動→] をクリックして表示順を変更する。**

4 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

よく使う項目だけを表示する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「ホームメニュー」、「辞書メニュー」、「エンターテイメントメニュー」のいずれかのタブをクリックする。**

2 **非表示にしたい項目の左にある ☑ をクリックして、チェックマークを外す。**
☑ が □ に変わります。

3 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

メニューに項目を追加する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「ホームメニュー」、「辞書メニュー」、「エンターテイメントメニュー」のいずれかのタブをクリックする。**

2 **[追加]をクリックする。**
「アイコンと名前の登録」画面が表示されます。

3 **実行したいソフトウェア、表示するアイコン、および名前を設定し、[OK]をクリックする。**
追加した項目がリストに表示されます。

翻訳サイトなどのホームページ（URL）も登録できます

- 辞書メニューに翻訳サイトや辞書サイトなどの URL を登録しておけば、辞書メニューの項目をタッチすると液晶パッドの表示が手書き文字入力画面に変わるので、手書きで文字を入力するときに便利です。

4 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

追加した項目を削除する

1 **「SHARP 液晶パッド設定」画面の「ホームメニュー」、「辞書メニュー」、「エンターテイメントメニュー」のいずれかのタブをクリックする。**

2 **削除したい項目をクリックして選択し、[編集]をクリックする。**
「アイコンと名前の登録」画面が表示されます。

3 **[削除]をクリックする。**
「登録削除の確認」画面が表示されます。

4 **[OK]をクリックする。**
リストから項目が削除されます。

5 **[OK]をクリックする。**
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

故障かな？と思ったら

Q モードが切り替わらない

A① モード切り替えボタンは、液晶パッドに近い側を押してください。（☞5 ページ）

A② ようこそ画面が表示されているときは、Windows にログオン後、モードを切り替えてください

ようこそ画面（Windows にログオンする際に表示される画面）でユーザーアカウントをクリックし、必要に応じてパスワードを入力して Windows にログオンしてください。

A③ Windows が完全に起動するまでお待ちください

Windows 起動処理中、スリープ／休止状態からの復帰処理中はしばらくお待ちください。

Q 文字を手書きできない／イラストを手描きできない

A① 手書き文字や手描きイラストは、付属の液晶パッド専用ペンを使用してください

液晶パッド専用ペン以外のペンは使用できません。

ご参考

- ペン先の白い部分以外では、入力は認識されません。

A② 「Q タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない／液晶パッドが動作しなくなった」（☞ 次ページ）を参照してください

Q マウスポインターが動かない／クリックできない

A① タッチモードになっていませんか

モード切り替えボタンを押し、マウスモードに切り替えてください。

A② マウスモード時にマウス操作ができないときは、モード切り替えボタンを 2 回押してください

マウスモードになっているときにモード切り替えボタンを 1 回押すとタッチモードになり、もう一度押すとマウスモードに戻ります。再度マウスモードに切り替えることで、動作が改善されることがあります。

A③ 「Q タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない／液晶パッドが動作しなくなった」（☞ 次ページ）を参照してください

A④ 休止状態から復帰したときにマウス操作ができないときは、しばらくお待ちください

休止状態から復帰直後は、液晶パッドには何も表示されていない状態が続き、マウス操作できません。液晶パッドの画面が表示されるまでしばらくお待ちください。

液晶パッドを指でうまく操作できない

指で操作する場合は、パッドに指先を付けるようにしてください

パッドには指先を付けるようにして操作してください。マウス操作時には、パッドに指先を付けて滑らせるようにするとスムーズに操作できます。

ご参考

- 次のような操作は正しく認識できないことがあります。
  - ・爪先でタッチする
  - ・指を水平に寝かせてタッチする
  - ・指の側面でタッチする
  - ・指をすばやく動かす

2 本の指で操作するときには、指と指の間を約 1 cm 空けて操作してください

指をそろえて操作すると、1 本の指での操作と誤って認識されてしまうことがあります。

タッチ操作、マウス操作、ペン入力できない／液晶パッドが動作しなくなった

A① 液晶パッドに、フィルムを貼り付けていませんか？

プライバシーフィルム（視野角制御フィルム）や傷／汚れ防止用のフィルムを貼り付けると、液晶パッドが正しく動作しなくなります。

A② メイン画面に表示されている「赤外線量表示」ウィンドウを確認してください

液晶パッドに当たる外光や照明の状態によっては、液晶パッドの操作がしにくくなったり、操作できなくなったりすることがあります。その場合は、メイン画面の「赤外線量表示」ウィンドウを目安に、操作できる場所へ移動してください。なお、「赤外線量表示」ウィンドウを閉じているときは、「赤外線量表示」アイコンでも確認できます。「赤外線量表示」アイコンは、タスクバーの をクリックすると表示されます。（「使用環境について」☞6 ページ）

「赤外線量表示」アイコンを常に表示させるには

- ご購入時の状態では「赤外線量表示」アイコンは、タスクバー上に表示されていません。
  アイコンを常に表示するには、以下の手順で操作して設定を変更します。
  ① タスクバーの ▲ をクリックし、「カスタマイズ」をクリックする。
  ② タスクバーに表示するアイコンと通知の選択の一覧で、「SLMgr アプリケーション」の動作を「アイコンと通知を表示」に変更する。
  ③［OK］をクリックする。

ご参考

- 液晶パッドを手のひらや紙などで覆うと、赤外線量表示が「赤外線が多い」「赤外線が非常に多い」表示になります。これは、液晶パッドが出力する赤外線を手のひらや紙が反射するためです。表示が変わっても、マウス操作やタッチ操作が可能なときはそのままお使いください。
- 次のような場所では、液晶パッドが使用できない場合があります。
  - ・屋外や窓辺など、外光が強い場所（外光の状態によっては、指でのマウス操作のみ可能）
  - ・電車の中など、明るさが大きく変化する場所
  - ・白熱灯やハロゲンランプなどの近く
  - ・ハロゲンヒーター、赤外線ヒーター、石油ストーブなどの近く

A③ 液晶パッドがまったく動作しなくなったときは、キーボードのキーを使ってパソコンの電源を切ってください

1 [Windows] を押し、[→] を押して［シャットダウン］を選択し、[Enter] を押す。

2 （電源）ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから再度電源を入れる。

パソコンの再起動では正しく復帰しないことがあります

- トラブルが起きてパソコンの電源を入れ直すときには、いったんシャットダウンでパソコンの電源を切ってください。

Q タッチした位置とずれて反応する

A① タッチ機能の調整をしてください

液晶パッド上のタッチした位置と画面の反応位置がずれている場合は、タッチ機能の調整をします。指での操作時のずれとペン操作時のずれは、別々に調整します。

1 モード切り替えボタンを押して、マウスモードに切り替える。

2 （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。
「SHARP 液晶パッド設定」画面が表示されます。

3 「タッチ機能」欄の［指］または［ペン］をクリックする。
「タッチ機能調整」画面が表示されます。

4 ［OK］をクリックする。
液晶パッドにタッチ機能の調整画面が表示されます。

5 指または液晶パッド専用ペンで、画面の十字の中心点をタッチする。
タッチ機能の調整画面が消え、マウスモードに戻ります。

6 メイン画面の「SHARP 液晶パッド設定」画面の［OK］をクリックする。

Q 使い続けていると、液晶パッドが熱くなる

A① 製品の品質上、特に問題はありませんので、そのままお使いください

液晶パッドを使い続けていると、液晶パッドが熱くなることがありますが、故障ではありませんので、そのままお使いください。

A② かなり熱いと感じたときは

いったんシャットダウンでパソコンの電源を切り、パソコン本体を冷ましてください。

Q 液晶パッドの表示が消える

A① ご購入時は省電力設定が働いているため、ディスプレイがオフのときやスクリーンセーバーが起動しているときは、液晶パッドの表示が消えます。

液晶パッドの省電力設定を変更したいときは、「SHARP 液晶パッド設定」を起動し（☞34 ページ）、「オプション」タブの「省電力設定」欄で設定を変更してください。

A② マウスモード時に液晶パッドの表示が消えるときは、液晶パッドの設定を確認してください

「SHARP 液晶パッド設定」を起動し（☞34 ページ）、「オプション」タブで、「マウス操作」欄の「マウスモード時に液晶パッドの表示を消す」にチェックマークが付いていないか確認してください。

Q 液晶パッドの表示がおかしい／ホームメニューなどが正常に表示されない

A① モード切り替えボタンを押して、いったんマウスモードに切り替えた後、再度タッチモードに切り替えてみてください。

A② シャットダウンでパソコンの電源を切り、10 秒以上待ってから再度電源を入れてください。

液晶パッドが動作しないときは、キーボードのキーを使ってパソコンの電源を切ってください。

1. [Windows] を押し、[→] を押して［シャットダウン］を選択し、[Enter] を押す。
2. ⏻（電源）ランプが消灯したことを確認し、10 秒以上待ってから再度電源を入れる。

A③「SHARP 液晶パッド設定」をご購入時の状態に戻してください。

ホームメニューなどが正常に表示されなくなったときは、次の手順に従って「SHARP 液晶パッド設定」を初期化してください。

1. モード切り替えボタンを押して、マウスモードに切り替える。
2. （スタート）をクリックし、「すべてのプログラム」－「SHARP 液晶パッド設定」－「SHARP 液晶パッド設定」をクリックする。
「SHARP 液晶パッド設定」画面が表示されます。
3. 「オプション」タブの［初期値に戻す］をクリックする。
「初期化確認」画面が表示されます。
4. ［はい］をクリックする。
「SHARP 液晶パッド設定」画面が再起動されます。

5 ［OK］をクリックする。
「SHARP 液晶パッド設定」画面が閉じます。

Q 手描きイラストを貼り付けられない

A① 画像を貼り付けることができるソフトウェアかどうか確認してください。

コピーした画像をペースト（貼り付け）できないソフトウェアには、手描きイラストを貼り付けることはできません。

A② 手描きイラストを貼り付けたい場所にカーソルが表示されているか確認してください。

「Windows Live メール」または「Outlook 2007」（PC-NJ80B のみ）に貼り付ける場合、メッセージ本文にカーソルが表示されていることを確認してください。

Q 手書き文字や電卓の数値を貼り付けられない

A① 文字や数値を貼り付けたい場所にカーソルが表示されているか確認してください。

Q 保存したはずの手描きイラスト／手描きイラスト付き写真が見つからない

A① ホームメニューの 手描きイラスト から作成したイラストは､｢ピクチャ｣フォルダーの｢手描きイラスト｣フォルダー内を探してください。

イラスト作成画面で描いたイラストは､「ピクチャ」フォルダーの「手描きイラスト」フォルダーに次のファイル名で保存されます。

yyyymmdd_01.jpg

- yyyymmdd：保存日
- 01：保存した順に「**01**」から連番が付けられます。

A② スライドショー表示中にイラストを追加して保存した写真は、元の写真が保存されているフォルダー内を探してください。

スライドショー表示中の写真にイラストを手描きして保存した場合、そのデータは元の写真が保存されているフォルダー内に次のファイル名で保存されます。

元ファイル名_**01.jpg**

- 01：保存した順に「**01**」から連番が付けられます。

元の写真が保存されている場所がわからないときは、写真スライドショーを表示し、写真リストで［フォルダーを開く］をタッチすると、スライドショーが終了し、メイン画面に写真データが保存されているフォルダーが表示されます。